

令和8年度農業生産に係る 今後の検討の進め方

令和8年8月5日

行動計画の検討フロー

- 令和7年度において、検討を踏まえ、新たな農業由来廃プラスチックの対策に関する基本方針を整理した。
- 令和8年度においては、全3回の検討会において、行動計画の検討を行う。

令和7年度

新たな農業由来廃プラスチックの対策に関する基本方針を整理

国内外の関係団体等における取組目標の調査

農業由来廃プラスチック対策に係る国の支援策

第1回検討会 行動計画の方向性の検討

関係団体へのヒアリング

都道府県、市町村等へのアンケート調査

第2回検討会 行動計画の検討

第3回検討会 行動計画のとりまとめ

令和8年度

今年度の調査内容

○ 今年度は、行動計画の検討に向け、農業生産分野におけるプラスチック排出抑制等に関する国内外の取組目標の調査分析や関係団体へのヒアリング等を実施する。

調査項目		調査内容
(1)	国内外の関係団体等における取組目標の調査	■ 日本の協会、企業等の関係団体、EU・韓国・中国等の政府・関係団体における、農業生産分野のプラスチック排出抑制等に係る取組目標、取組内容、その評価を整理
(2)	行動計画の検討に向けた関係団体ヒアリング	■ 関係者との連携や広域連携検討に資するよう関係団体を中心にヒアリング(10団体程度)を実施 【ヒアリング先として想定している団体】 地方自治体、都道府県協議会、市町村協議会、協会、その他営農指導、農業用プラスチック資材の製造、流通・販売、回収、運搬、処理等に関係する企業や団体
(3)	その他調査・分析	① 代替資材等の研究開発・製品化動向調査
		② 処理等に係る優良事例調査
		③ 環境影響評価の調査

- 再生プラスチック、バイオプラスチック、紙等を用いた資材の令和8年度の研究開発動向、新規上市資材、認証取得状況等を調査
- 過年度の調査結果と併せて整理し、20資材程度のカタログを作成
- 農業生産分野の廃プラスチック処理に関わる主体の回収、分別、運搬、適正処理、資源循環に係る10事例程度を調査し、優良事例集を作成
- 再生プラスチック、バイオプラスチック、バイオマス素材を使用した場合の環境影響評価事例を収集・分析し、環境負荷低減効果の見える化のための基礎資料を作成